

IMAGINE ROTARY



第2780地区
大磯ロータリークラブ



イマジン ローターリー

2022～2023年度RI会長
ジェニファー E. ジョーンズ

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県平塚市豊原町22-13 TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：第1・第3・第5 木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281
会長 瀬戸 亨一 会長エレクト 瀬戸 亨一 幹事 鈴木 美乃

第2565回 例会

令和5年4月27日 No.24

■司会：布川 史明

■点鐘：瀬戸 亨一

■合唱：それこそロータリー

◇プログラム ・5月4日：休会・みどりの日 ・5月11日：イニシエーションスピーチ 藤田真喜子さん

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率
2565回	15(13)	10	76.92%	—	—
2563回	15(13)	9	69.23%	—	—

◇欠席者（3名）

太田、原、石山さん

◇メイクアップ（0名）



それこそロータリー



◇点鐘：瀬戸亨一会長



今日は大変良い
天気です、昨日は寒
かったんですけど、
今日は汗ばむ程の
良い天気になりま
した。前回の例会
はコネクトでした
がその時も良い天
気でした。太陽と風と気持ち良く空気に触れて大変
良かったので又コネクトで例会をやりたいと思っ
ております。たまには外へ出ましょう。

越地貞裕さん入会式：瀬戸会長よりロータリー記章
とテーマバッジの贈呈と装着。



大変ご迷惑を
お掛けすること
があるかも知れ
ないですけど、
一生懸命やっ
て行きますので宜
しく願います。
(拍手)

◇おめでとうございます！



誕生日祝：守屋紀忠さん(4/20)

この年になると嬉しいを通り越して、どちらかというと寂しいに近づいています(^0^)。健康の許す限り(=ロータリーを=) やって行きたいと思しますので、宜しくお願いします。

◇出席報告

吉川稔委員

◇会長報告

瀬戸亨一会長



4月23日に地区研修協議会へ行って参りました。表彰を受けましたので皆さんに報告します。

1. 2021-22年度 Every Rotarian, Every Year : 1ロータリー年度の会員一人あたりの年次基金への平均寄付額が100ドル以上であり、正会員全員が年次基金に少なくとも25ドル以上を寄付したクラブ。

2. 2021-22年度 100%ロータリー財 団年次寄付クラブ : 1ロータリー年度の会員一人あたりの平均寄付額が100ドル以上であり、正会員全員が次のいずれか(またはすべて)に少なくとも25ドル以上を寄付したクラブ : 年次基金、ポリオプラス基金、ロータリー財団が承認した補助金、恒久基金。

地区研修協議会：会場が東海大学でしたのでフェッショナル君にラインで今ここに来ている懐かしいでしょう。仕事も新生活も慣れましたか？と尋ねましたら、「未だ慣れません」という返事でした。「クラブの皆さん元気でしょうかとの事でしたので「皆さん変わらず元気ですよ」と伝えておきました。

4月17日に大磯町教育委員会の教職員の交流研修事業への協力寄付額10万円を大磯町教育長宛に美乃さんと一緒に申し込んできました。5月中に寄付する予定です。

青少年交換学生募集リーフレットが地区より配付されましたので、皆さん目を通して置いて下さい。

4月29日午前0時を以てコロナ水際対策処置を終了するという政府の発表がありました。そして5月8日インフルエンザと同じ5類に移行するという事です。私、今週初めお客さんと話をしている「実は濃厚接触者になってしまったんですよ」と言う話を聞きまして、未だ罹る方が居るんだなということを感じております。ゴールデンウィーク中に皆さんお出かけになると思いますけれど、未だコロナはいますので、罹らないように気を付けてお過ごし下さい。

◇幹事報告

鈴木美乃幹事



今日からマスクを外そうと思っていたらコロナの話になってしまって…(^0^)

先々週、大磯コネクトでは楽しく過ごせて本当に良かったなと思っています。(拍手)

回 覧：

1. RYLA研修会：

日 時：6月3日(土)、4日(日)

2日目は第5グループ I Mに参加

テーマ：未来を創る青年の役割

場 所：国民生活センター(相模原市)

参加費：登録料 2,000円

宿泊費 10,000円

2. 規定審議会・決議案投票結果：

クラブ総票数：100 賛成100票 反対：0

3. 第8グルループ親睦ゴルフ会：

日時：6月23日(金)9：22スタート

場所：レインボウカントリークラブ

4. ROTARIAN誌5月号

5. IKOMAカタログ：

6. 一般社団法人私塾まきば山田雅井様よりの書簡配布物：

- ・ロータリーの友5月号
- ・5月行事予定表
- ・会報第2563回
- ・瀬戸会長よりの手紙、青少年交換留学生募集リーフレット

☆スマイルボックス

布川史明委員



・瀬戸亨一会長：守屋さんお誕生日おめでとうございます。田中さん本日のフォーラムよろしくお願ひ致します。

・鈴木美乃幹事：守屋さんお誕生日おめでとうございます！田中さんフォーラムよろしくお願ひいたします。

・河本親秀さん：守屋さんお誕生日おめでとうございます。益々お元気で！

・新宅文雄さん：田中さんフォーラム楽しみです。守屋さん誕生日おめでとうございます。

・田中敏治さん：こんにちは、本日はフリートークでフォーラムを進めたいと思います。テーマはこれからの奉仕事業について皆さんと意見を出し合っで進めたいです。宜しくお願いします。

・布川史明さん：守屋さんお誕生日おめでとうございます。より素敵な1年になりますように。田中さん卓話楽しみにしております。よろしくお願ひいたします。

☆河本親秀さん



ここに立ちましたのは、私が締めておりますこの大変派手なネクタイ、これは次年度のテーマ・ネクタイなんです。華やかな色合いで、Create Hope in the World「世界に希望を生み出そう」と書かれています。またテーマバッジはこれです。最近のRI会長はキャッチフレーズやテーマバッジを抽象化したデザインで創るのが上手で、先日の地区研修協議会で色々学んできたことの現れがこのネクタイとバッジです。年寄りがなぜこんな派手なネクタイをしているかの言い訳です(^o^)

☆ロータリーの友投句より鈴木美乃選：



俳句

春立つやスーツケースのそわそわと
東京銀座新 市瀬 興彦

福豆の転がる縁に日向ぼこ

埼玉・日高 高木 祥子

短歌

甘き声のグリンスリーブスに癒される

しばしの幸あり術後の病室

奈良 寺田 真佐子

コロナ禍も三年経ちてようやくに

奈良の町にも外人戻る

奈良 松森 重博

川柳

褒めちぎり嘘を吐かせる妻の技

青森・八戸 道尻 誠助

ストレッチ手抜きを覚え身に付かず

東京池袋豊島東 小泉 博明

☆瀬戸亨一会長：

河本さんが言っておられたネクタイですが、PETS(会長エレクト・トレーニング・セミナー)の時にガバナー補佐の方々が「このネクタイでは電車に乗れないんだよねえ」と言われて、会場に来てネクタイを取り替えて締めておられた方が居ました。

納会のことで大磯コネクトの移動例会で皆さんのご意見をお尋ねしましたが、予定通り、6月22日(木)プリンスホテルで納会をいたします。

皆さんのお手元に青少年交換留学生の件で、お手紙を書かせて頂きました。これは私の個人的な皆さんへのお願いです。青少年交換留学に行かせたい子が私の身近な学生にしまして、この子を大磯クラブから推薦して頂きたいと思っています。これは理事会だけで決めるものではないかなと思ひ、会員の皆さんにご理解頂きたいと思って書きました。大磯クラブ宛の手紙、これは国府小学校のサッカーゴールの署名活動を自分が口火を切って署名活動をし、その話を聞いて我々クラブの方でサッカーゴールを寄付させて頂きました。大変よい子だと思っています。まだ時間がありますので、皆さんから推薦される学生がおられるかも知れません。大磯高校の方にもこういう制度があるという話もして有ります。行けるのは第8グループから一人だけです。大磯や平塚の各クラブから出てもその中から選び抜かれた一人だけが行けることになります。きっと勝ち抜けられる子だと思っています。会長としてでなく個人で付度しています。本人もクラブ例会に伺いたいと言っていますが、平日ですのでそれはさせたく有りません。土曜日か日曜日に皆さんにお会い頂けるよう計りたい。クラブと一緒に活動したことは地区の選考上プラスになると聞いておりますので、参加させたいと思っています。来月11日の理事会には推薦をお

願いたいと思っておりますが、それまでにご意見をお聞かせ頂ければと思います。

田中敏治さん：クラブから推薦出来るのは1名と聞きましたが？

クラブからの推薦は複数でも良いが、選ばれるのは原則各グループから1名なので、グループ内の競争率が上がる事になる。

注：募集説明会：2023年8月5日(土)

応募締め切り：2023年10月20日(金)

選考試験：11月11日(土)筆記試験

11月12日(日)面接試験

派遣：2024年8月、派遣時高校生である事

◇クラブフォーラム

◇◆フリーストーク◆◇

司会・進行 田中敏治さん



田中敏治さん：奉仕事業を今後どんな形でやって行けば良いか考えています＝何をやるかという事ではなくて＝

ロータリーでは「陰徳の美」と言いますが、公共の場にトイレを造った。そこで清掃をする雇用を創った。それがロータリーの事業だという仲間も居るんですね。そうなんだろうか？と思います。どんなことをやりたいとか、準備しているとかではなくて、大磯クラブの事業をどんな形で進めていったら良いかなと言う事で皆さんから意見を出して頂いたらと思います。

公共性がある外にPRするような形の事業をしていった方が良いのか、先程のトイレの話のような方向に行った方が良いのか鈴木美乃さん：どちらもあって良いのだと思います。大磯町のためになるようなことをやって行きたいし、名前が皆さんに分かって貰えたら良いと思います。私は最初ロータ

リーというのは皆知っていると思っていた。ロータリーに入ってからロータリーって何なの？と何人からも訊かれて、皆ロータリーって知らないんだと驚きだった、私は知っていたんですけど。時々大磯クラブが町に寄贈したパトロールカーが走っているところを見ると誇りに思うし、皆に見て貰えたら良いなと思う。大磯公園に植えた木(櫻)もあるし、一寸でも見てくれて大磯ロータリークラブってこんな事をやってるんだと思ってくれたら嬉しい。以前大磯町役場にお花を寄贈してはどうかと言ったことがあるんですけど、それはダメだと言われた。それはサカタの種さんがお花をバンバンと寄付されたのが並んでいたのを見たから。その後お花がなかったので、クラブから寄付したらどうかと言ったんですが、今は退会されている会員からそんな簡単には出来ないとされたので気持ちが終わってしまったけれど、もし出来たら見る人は喜んでくれると思う。昨年美化キャンペーンに参加して良かったし、田中さんがやろうとしておられる青少年交換や会長が提案されたことも大変良いと思う。一つに限らず色々やって、皆さんが知るところとなって、参加しようかなと思ってくれる人もいるかも知れないし、入らなくてもロータリーってこういう良い事をしているんだなと思ってくれれば良い。

田中敏治さん：私塾まきばの山田雅井さんもロータリーってこんな良い事しているなんて知らなかったと言われた。

地域のニーズを拾い上げながら事業をして行く。

鈴木美乃さん：以前東京のロータリーに参加したことがあるんですが、遊んでいるんですよ。良い事はお金だけ出して会員は仲間ゴルフやスキーなどで遊んでいるだけで、地域で何かやるという事はなかった。東京の人はロータリーって良いところの人が一緒に遊ぶところと思っている。大磯クラブは町のために色々やっており良いクラブと思います。

河本親秀さん：先日行われた地区研修協議会で知らされたことですが、ロータリーのロゴを見て、全く知らない人が41.2%、名前を聞いたことがある人が45%、何をやっているか知っている人は12.2%、ロータリアン経験者が1.6%と言う事でした。

先程のトイレの話で面白いと思ったのですが、ロータリーが生まれたのは1905年(明治38年)で、初めは商売仲間が集まって仲間内でどれだけ取引があったかの情報を共有することが中心の集まりであった。しかしそれは違うのでは無いか？という意見が出て創立3年目にシカゴの公共広場にトイレを建てた。これがロータリーの初めての社会奉仕でした。

ロータリーの特色は“I Serve”でライオンズは”We Serve”。昔の我々は「陰徳を積み」でした。自分がやった事をPRするのは「下の下」だ、それはロータリアンらしくないと言われました。私が入会したのが50年前で、30年前くらい前まではそう言われていました。それが大きく変わってきて「公共イメージを高めよう」という時代になりました。我々の持つ一番大事な価値観は「奉仕と親睦と高潔性、多様性、リーダーシップ」だと言っています。ロータリアンは行動人であるべきだ、遊んでいるんじゃないと奉仕のために身体を動かすべきだと推奨しています。先日皆さんにお配りした「2022年の手続要覧」の最初のページに書かれています。ロータリアンとしてどうありたいか？を述べており、こうすべきとは書いていない。ロータリーの規則はあくまで原則的なものであって、後は各人が推奨されている価値観を持って行動すれば何をしても良いと言う事です。先程の役場にお花をとというアイデアを誰がそれは難しいと言われたのか？昔はそうでしたが今は…。

新宅文雄さん：大磯駅前のロータリーに小諸RCとの姉妹クラブ締結記念・友情の証として櫻の木を植えてある。小諸さんは大磯から貰った櫻を友情の木として記念公園に植えています。現駅前整備計画では駅前ロータリーを縮小することになっており、櫻の木を退かせますと言われています。

鈴木美乃さん：大磯運動公園の植樹櫻はどう言われていますか？

新宅文雄さん：これも春夏秋冬大磯クラブで世話願えるか？と言われています。

アメリカのラシン(大磯町の姉妹都市)へ行くと、ずーっと歩道に植木が置いてあり、目の高さに花が咲くようにして人の目を楽しませており、これは良いなと思う。

田中敏治さん：宿場まつりをずっとやっているのも良いけれど、これから事業をして行く上で、これから3年5年の計画を立て、1年前から皆さんと計画、実践して行きながら3年、5年で結果を出して、それは他の事業者にバトンタッチして、次の事業を始めることでロータリーをより広く知って貰うようにするか？今期もあと二ヶ月で終わるので、皆さんに考えて貰いたいと考えています。

新宅文雄さん：百瀬さんが始めようとして止めた事業に「大磯市」というのが有る。百瀬さんは良い広報の場と考えて申し込んだようです。店舗を構えて、PRをするについて、何を売るのか？物品販売する適当なものが大磯では見つからず、小諸クラブに何

かあるか調べたが適切なものが無く、残念ながら辞めた。＝会場から守屋さんの蜜柑は？？…(^0^)=
田中敏治さん：今日ここで何を決める話ではなく、次年度の向かって皆さんどういふ風に事業に向かって進んで行くかの意見を出して頂き、揉んで行きながら、これが大磯クラブの事業で、こういう目的でと言う事で進められたらなとお願いするものです。
鈴木美乃さん：お花の世話を誰がすると言う話がありましたが、自分たちでやるのは苦手かも知れないから、シルバー人材センターに依頼するのが良いかな？ そうすれば雇用も生まれるし…。いいね！
吉川稔さん：30年程前に一度ロータリーに入った時に何かに個人で寄付をしても、何年経ってから、あの人はロータリアンかと言われるのがロータリーの精神だと聞いていた。今ここで事業をやるとすれば予算があるでしょう。何かしたい時クラブに予算がなくて自分個人でお金を出してやり、「人には言わないのがロータリー」ではロータリーは拡がらないで自己満足に過ぎない。昨年秋の大磯まつりがあり出展した。＝私は宅建取引業界の店舗を秦野のまつりにも出展したのだが＝唯々身内だけがポケットとしているだけ、自分たちはロータリーだと言っているだけでは人に知られることはない。もうちょっと外に出る事をしていいのならやるべきであると思うが古い人には抵抗がある。この一年ポリオ・ポリオと言っているがポリオを知っている人はどれだけいるか？ 駅前でポリオの募金をしたが、ポリオを知っている人は殆どいない。日本にはポリオが無いから。ポリオに関心を持ちなさいと言っても日本との共通事項で無いから、ロータリーの自己満足になってしまっている。



田中敏治さん：河本さんから聞いていたが、1960年に日本でもポリオが流行し、その時にはロシアからワクチンの提供を受けて沈静化し、絶滅出来た歴史がある。それを伝えて行く事は一つあるかなと思う。

新宅文雄さん：日本ではお金が無くて子どもが苦勞している貧乏な人が多いと聞くんだけど、大磯町にはそういう家庭が無いのかどうか？ 有ってもなかなか表には出してこないだろうけど、無いのかな？

吉川稔さん：大磯には無いけれども子ども食堂というのが平塚にある。大磯にもない訳ではないけれど、組織が無いから出来てない。私達は空き家対策をやっている中で市の公共の団地の政策員をやっている。年に何回か町営住宅の調査をしていると、母子家庭があるし生活保護家庭とか65歳以上の貧乏な人が居る。大磯は生活保護に最高月4万円しか出さないの、そういう人は大磯のアパートや団地に来る人は少ないけれど。＝生活保護費は現在全額不動産業者に払い、家賃分を差し引いて独身者には4万円、家族持ちには6万円とか支払う方式になっている＝

守屋紀忠さん：今まで周年記念事業と言うことでは基金を積み立てて5年毎に実施している。前は町の青パトロールカー寄贈をした。そのほかにトイレの問題のように派生的に出て来る。毎年はやっていない。

河本親秀さん：クラブ創立15周年記念事業では大磯駅前で、大磯町の花であるサザンカの苗500本を町民に配り、他に大磯町の名所＝神社、寺院、島崎藤村の家など＝地図作成、各名所にその由来を書いた立て札を作成建立したことがある。その時々々の皆の意見で記念事業を行っていた。

運動公園の櫻植樹は町内の各団体が継続事業で、5～6年間、毎年1本植えてそれに名札をつけた。全面植えた後は数年間、毎年草刈りをした。その後は町が管理をしている。

布川史明さん：ロータリークラブとして何をやりたいか？ 要するに認知度を上げてロータリークラブはこんな素晴らしい活動をしているので、私も参加したいと思う人を増やしたいのか、それとも単純に今SDGsと言っている中で環境問題を取り上げて、目を大磯1本に向けるんじゃなくて、海に面したロータリークラブが団結して大きいことをやり遂げる。良い、悪いは有るけれどマスコミに取り上げて貰うことによってロータリークラブのイメージアップになれば、俺が俺が、ロータリーがロータリーがと言う事から変わってしまうかも知れないが、良い意味で取り上げられるマスコミの力を活用したらどうか。奉仕する中で、「大磯クラブはあくまで大磯町で」という考え方なのか、ロータリーには色々ネットワークがあるので、「組んで何か大きな事をやろう」という形に持って行くのかという根本の方針を決め

て行けば何をやるかが見えてくるのではないか。

田中敏治さん：今言われた海に見える隣のロータリークラブと横の連携を取るといのは地区も来年度から創って行くようなことをガバナーも言っておられました(地区協議会で) 今皆さんから貴重な意見を言って頂いて、昔のスタイル形が見えて、今のスタイルを考えると、今布川さんが言われるように基本的なものを創った上でどんな風な事業をやっているか考えて行きたいと思えます。

今日決めるのではなくて、又時間を頂いてすり合わせて行きたい。

藤田真喜子さん：他所から大磯に引っ越してきた方が何人かいらっしゃいまして、話されることですが、大磯町は歴史と文化の町と言われながら、大磯の人達が集まろうとすると隣町(二宮)のラディアンや平塚の「ひらしん文化芸術ホール」に行かないと公共的な場所が無い。500人又は1,000人を上回るキャパの公共施設が大磯にあったなら、大磯はネームバリューがあるので関東一円、日本全国に名が広がり、全国から人が来て下さると思う。そうすれば入場料も発生しますし、コンサートを聴きに東京、横浜に行くと帰りが11時、12時になってしまう。そちらに行かなくても、逆にこちらに向けてきて下さる。大磯にホールがあればとしみじみ思えます。巷の話です、間違っていたらご免なさい。

越地貞裕さん：正直ロータリークラブという名前は聞いていたんですが何をやっているのかと言われてますと分からなかったし、今も分からない。今後どうするのと言うお話しなんですが、今二宮町の青少年指導員をやらせて貰っているんですけど、その中で意見を出す時に、「自分たちが出来る事を先ずやろうよ」という話で、青少年指導員が何をやっているのか二宮町では認知されていない。認知出来るような事業をやろうと考えてやっているんですけど、なかなか難しい。ロータリークラブの名前は認知されているので、何をやっているかをアピール出来るような活動をする事で、広く分かって貰え、自分たちもやり甲斐が出てくるものかなって言うふうに思えます。

新宅文雄さん：先程、予算が無い、どうなってるのと言われていましたね。提案があります。財団と米山寄付をやっているでしょ、そのうちの何%かをこちらに使う、寄付を減らす。100%達成したいんだけど…、他に皆さん拠出して下されば良いんだけど…。皆で腹を括って出来る訳ですけど…。

田中敏治さん：去年大磯まつりをやりました。大磯まつりの中でマイパフォーマンスをしています。そ

の一つはロータリークラブは地域の人達と情報交換しながら役に立つことをして行く。もう一つは我々の色々な制度を活用して下さい=今回は青少年交換留学制度で来年はスウェーデンから学生が来る。皆さんの中で行きたい方は声を掛けて下さい=と呼びかけた。今回大磯高校に8月に留学生が来ます。10月か11月に文化祭があります。これは決めたことではありませんが、その時にROTEXに来て貰って、交換留学制度の目的などをPRする。そうすることで僕も行きたいという子が出るかも知れない。そう言う事も出来たらなと考えています。今後又フォーラムの時間を取りながらやって行きたいと思えますので、宜しくお願いします。

瀬戸亨一会長：ロータリーは寄付をしている職業人の集まりである。世界に対してであるとポリオだったり青少年交換留学生であったり財団奨学生であったり。そこに対する寄付は必然だと思います。それをやりながら地域のことをやって行くのは一人ではやって行けない、そこには仲間が居るから出来る。それが今の仲間です。大磯に限らず、平塚のクラブや町と協力することでもっと大きな事が出来る。それがロータリーですから。そこに関わっている私達は地元で何が出来るかこれから一生懸命考えて行かなければなりません。一人では出来ないことは常々感じる事なんでここで皆さんと話し合えばと思っています。

田中敏治さん：以上で終わります。(拍手)



終了点鐘：瀬戸亨一会長

田中さんフォーラム有り難うございました。